

平成30年（第19回） 放送番組審議会議事録

開催日時 平成30年3月20日（火）
10:00～12:00
開催場所 ケーブルメディアワイワイ 2F 会議室

〈在任審議委員数〉 10名

〈出席審議委員数〉 9名

〈出席審議委員氏名〉 敬称略

牛島 宏 (委員長)

池上 武博 西 京子 白石 雄二郎 太田 光一郎 吉永 清 渡邊 行守

岩切 義樹 小中谷 美利

〈番組審議会進行役〉

牛島 宏 (委員長)

〈放送番組審議会成立の確認〉

株式会社ケーブルメディアワイワイ放送番組審議会委員10名の内、過半数を超える9名出席。
本会が成立していることが確認された。

〈事務局出席者氏名〉

木田 宏 栢山 慎二 長友 博祐 高森 靖弘 屋野 愛音 甲斐 まきこ

1. 開会挨拶（委員長）

2. 審議委員の紹介

- ・ 審議委員の挨拶
- ・ 事務局の挨拶

3. 報告

『同時再送信番組の平成29年度放送実績と平成30年度編成方針について（報告）』

◆事務局報告（報告：事務局 栞山）

1. 平成29年度 同時再送信の放送実績について（報告）

- ・ チャンネル編成の変更

(1) 1チャンネルCS（専門チャンネル）での放送終了、4月よりBSで継続放送

放送大学・・・平成30年3月31日をもってCSでの放送終了（配信事業局のご都合）
4月1日よりBSで放送継続

テレビ：671ch → 231ch

ラジオ：671ch副音声 → 531ch

- ・ CS：SD（標準画質）放送→BS：HD（ハイビジョン）放送
- ・ 場合によっては1つの時間帯に3つの番組を同時に放送するマルチ編成も可能に
- ・ 今まで以上のチャンネル活用が見込まれるのでは

2. 平成30年度編成方針について（報告）

(1) 1チャンネル 平成30年9月30日をもって放送終了

FOXクラシック・・・504ch 海外の名作ドラマを中心に放送

平成30年9月30日をもって放送終了（配信事業局のご都合）
これを受け、10月からは新編成（未定）
決まり次第お知らせ

- ・ FOXチャンネルは全部で5つ
「FOXスポーツ」…プロ野球（主にソフトバンク戦）を放送するチャンネル
色々なチャンネルが放映権を争っている＝放映権料が上がっている現状
⇒ワイワイとしては、視聴者にご迷惑をかけないようにチャンネルを保持していく

(2) BS4K・8K放送について 平成30年12月1日開始予定

4K・8Kは、国の政策によって進められている（2020東京五輪に向けて）

4K：2K（200万画素）の4倍の画質 800万画素

8K：2Kの16倍の画質 3300万画素

実用に向けて試験放送が進められている

※課題は「設備面」→チューナー切替・4K対応テレビが必要
配信料・視聴料は未定

○報告を受け○

- 牛島委員長 : ありがとうございます。
 只今、「平成29年度放送実績と平成30年度編成方針について」ご報告がありました。何かご質問・ご意見ありましたらお願いします。
- 渡邊 委員 : チューナーの入れ替えにより視聴料金も上がるのでしょうか？
- 事務局 栢山 : 今のところ全く未定です。編成によって変わってきます。編成も未定です。決まり次第お知らせします。
- 小中屋 委員 : 12月1日放送開始に向け準備中ということですが、12月1日に一部の地域で始まるのでしょうか？それとも全ての地域で始まるのでしょうか？
- 事務局 木田 : ワイワイのテレビの加入者であれば、セットボックスを変えて頂いて、4K対応テレビを準備して頂ければ見られるようにしたいと考えています。一部しか始めないのではなく、営業エリアは基本的に見られるようにしたいです。
- 牛島委員長 : 4K、2Kの番組がありますが、4Kでしか見られない番組もあるのでしょうか？
- 事務局 栢山 : 4Kで作って2Kで放送する番組もあれば、4Kで作って4Kで流す番組もあります。4Kの機材で作った番組を2Kにおとして(ダウンコンバート)放送している番組もあります。
- 牛島委員長 : 4K設備がないと見られない番組があると不公平ではないでしょうか？できれば2Kでも4Kでも両方見られるような対応をしてもらえると良いかなと思いました。

その他ございませんでしょうか？

それでは続きまして、
 『自主制作番組の平成29年度放送実績と平成30年度編成方針について』
 事務局より報告して頂きます。

4. 審議

『自主制作番組の平成29年度放送実績と平成30年度編成方針について』

◆事務局報告(報告、提案:事務局 高森)

■平成29年度自主番組放送実績報告

1. 自主制作チャンネルの報告

- 111ch 情報チャンネル
データ放送・災害情報等
- 112ch ワイワイチャンネル
県北地区の情報を放送
- 121ch 全国のケーブルテレビ局が制作した制作番組を放送(チャンネル700)
- 122ch 日向チャンネル122
日向・門川・美郷の情報に特化した情報を放送

2. 平成29年度の自主制作番組の放送実績の報告

(1) **1 1 2 c h** 平成29年度レギュラー番組の放送について

「県北情報ここほれワイワイ」(月～金 日替わり 夕方6時30分～ 30分間)

延岡・門川・日向、高千穂・日之影・美郷の様々な情報を毎日放送

【今日のかかわら版】・・・県北の話題やイベントなどを放送

【コーナー】

グルメはメグル・・・県北の飲食店を紹介

きらり★ひむか人・・・県北の頑張っている人を紹介

めらのでっさるこ・・・リポーターが地区を探訪

旬産ひむか味・・・県北の旬の食材を紹介

We 技 World・・・国際交流員が職人の技を紹介

探訪歴史のいろは・・・伝統行事や史跡などを紹介

あくてい部・・・部活動を紹介(中学生)

サークル・サークル・・・習い事教室などを紹介(大人)

その他、県北のイベントの特集など

「ワイワイキッズ」(月～金 9分)

・・・県北の幼稚園・保育園の子ども達を紹介

「ワイワイ釣り三昧」(2週1本制作 15分)

・・・磯釣り・溪流釣りなど県北のフィッシングを紹介

「TDN Presents」(2週1本制作 30分)

・・・全国11のケーブル局が地域のグルメやレジャーを紹介

「のべおか市政だより」(月3本制作 3分)

・・・延岡市の企画制作による市政広報番組
年4回10分の特別番組を放送

(2) **1 2 2 c h** 平成29年度レギュラー番組の放送について

「ワイワイ日向」(月～金 日替わり 夕方6時～ 10分間)

日向・門川・美郷の様々な情報を毎日放送

※昨年9月より15分から10分に短縮

【今日のかかわら版】・・・日向・入郷地域の話題を放送

【コーナー】

今日のお元気さん・・・地域で出会った人に趣味などをインタビュー

ミニぶらり旅・・・地域を歩いて魅力を紹介

輝活(キラカツ)・・・働く人に仕事の魅力や失敗談をインタビュー

※FMひゅうがでも同コーナーを放送

「日向局からこんにちは」(週1本制作 7分) 8月終了

・・・地域のイベントなどを特集形式で紹介

「日向市政だより」(月1本制作 7分)

・・・日向市の企画制作による市政広報番組

「県北の風景」(月1本制作 8分)

・・・日向・門川・美郷の四季折々の風景を紹介

(3) 112ch・122ch 平成29年度 中継・特別番組

◎中継・特別番組

- ・「全国高校野球選手権宮崎県大会」(7月) 8年前より
 - ・・・MCN(宮崎)・BTV(都城)と弊社での共同制作
 - MR T宮崎放送の協力のもと、1回戦～準々決勝までを生中継
 - 昨年はサンマリスタジアムに加え、アイビススタジアムでの試合も中継し(122・890ch)、大会全試合48試合中45試合を生中継

「一球入魂～栄光への道～」

- ・・・高校野球中継関連番組として県北エリアの11校の野球部を紹介
- MCN・BTVも制作しており、県内48チーム中、小林・串間地区の5チーム以外の43チームを放送

◎中継・収録番組

- ・「小学生ドッジボール大会」(4月)
 - ・・・日向市の小学生ドッジボール大会
 - 試合の熱気を伝えるとともにレポーターが各チームにインタビュー好評いただいたので毎年収録していきたいと思えます
- ・「ゴールデンゲームズinのべおか」(5月)
 - ・・・全レースを西階陸上競技場から生中継
 - 今年度の大会は、チャンネル700にて全国のCATVに配信された
- ・「のべおか国際食卓会議」(1月)
 - ・・・バスク化の一環として開かれた小野二郎さんとマッシュモさんの奇跡の対談をノーカット放送
- ・「まつりのべおか」(7月)
 - ・・・出会い神輿・ばんば総踊りを生中継
- ・「日向ひよっとこ夏祭り」(8月)
 - ・・・ひよっとこパレードを生中継
- ・「延岡市子ども議会」(8月)
 - ・・・延岡市内の中学生の議会体験を生中継
- ・「延岡の明日を考える会」(9月)
 - ・・・延岡市長選挙の候補者の公開討論会を生中継
- ・「高校総合文化祭 開会式」(9月)
 - ・・・9月に延岡市を中心に開催された高文祭の開会式を生中継
- ・「のべおか天下一薪能」(1月)
 - ・・・10月に延岡城址で開催された薪能を収録放送

◎特別番組

●シリーズ ユネスコエコパーク

「祖母の山に行く」(7月)

「森の巨人に出会う山」(1月)

6月にユネスコエコパークに登録された祖母・傾・大崩山系の豊かな自然を紹介

●ばんばからBANBAへ ～ギネス世界記録への挑戦～ (9月)

延岡の伝統を世界一へ

準備からギネスに2748人が認定された瞬間までを追った

●黄金時代復活へ ～旭化成陸上部～ (2月)

ニューイヤー駅伝連覇を果たした旭化成陸上部 復活への取り組みに迫る

●みんなの鮎 ～鮎資源回復の取組み～ (3月)

減少を続ける延岡の地域資源「鮎」

2017年、資源回復のため大きな決断が下された

●西南戦争 ～西郷隆盛 最後の戦い～ (3月)

西南戦争で唯一西郷が指揮を執った和田越の戦い 薩軍最後の激戦を西郷の思いとともに振り返る

他局との連動番組

●釣りビジョン×ここほれワイワイ

全国の魚釣りを紹介する釣りビジョン 延岡の食べ物や観光地、マダイ釣りを紹介した

●旅チャンネル×ここほれワイワイ

榊原郁恵さんが輝く女性と出会うため日本各地を巡る「町のお嬢さん」

ワイワイのレポーターと駅周辺を巡った

(4) **111ch** 中継番組

●「選挙関連」

延岡市長選挙(1月)・・・開票場、両陣営から中継 選挙戦を振り返るVTRを放送

高千穂町議会議員選挙(9月)

美郷町長／町議会議員選挙(2月)・・・開票結果を放送

●延岡市議会定例会 一般質問

延岡市議会定例会(6・9・12・3月)の一般質問の様様を市議会議場より生中継

●災害情報

平時は河川カメラを活用し、各地の河川の様子を放送

→台風など有事の際は災害・避難情報を放送

今年度は8月台風5号・9月台風18号の際に災害情報を放送

(5) **コンクール受賞・コンテンツ採用**

◎第43回日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード 2作品が受賞

■コミュニティ部門 奨励賞
「市民が創り上げた天下一」

天下一の能面を活かしたまちづくりに取り組もうと1997年から続く「のべおか天下一能」市民ボランティアと能楽師が協働で創り上げている

■4K部門 技術賞
「世界農業遺産 高千穂郷・椎葉山地域」
棚田や焼畑などの伝統農法、神楽によるコミュニティ形成など山間部の生活を伝えつつ認定を契機にした好悪傾斜育成を追った

◎4Kコンテンツ採用

・ケーブル4K 「いいね！にっぽん」
全国各地の「いいね！」を4Kで放送する企画
グルメ部門で「日向市のマンゴー 職人部門で「日向市のはまぐり基石」が採用された

・ケーブル4K 「若山牧水の源流をたどる」
水をテーマにヒストリーチャンネルが公募した企画番組
昨年度はヒストリーチャンネルで放送 今年度はケーブル4Kで放送された

(6) TDN地方創生プロジェクト

「地方を元気に！」を合言葉に日本各地の魅力あふれる産品を紹介するCATVのショッピング番組

全国各地のケーブルテレビ局が加盟するTDN（東京デジタルネットワーク）グループ各局が制作。（毎月1本更新）⇒全国約20社で放送中

【ケーブルメディアワイワイ制作】
「オイルちりめんギフトセット」
「特選国産ホルモンセット」
「夢創鶏おつまみセット」
「かどがわ ひなたのとまとジュースセット」ほか

■平成30年度 自主制作番組 編成方針

◎2018年度 制作・編成方針

- 平成30年度も「地域を動かし、地域の役に立つ番組制作」をモットーに、ドキュメンタリー番組の制作や各種中継番組の充実に努める
- フェイスブックやホームページなどを活用し、視聴者へ番組の効果的な情報発信に努める
- 4K番組を積極的に制作
- ケーブル4Kなどで放送することで全国に県北の情報を発信する（県北地区への観光客増加につなげたい）
- 121ch 全国のCATVの番組を編成
チャンネル700に加え、ケーブル4Kの番組を編成する

◎平成30年度 新企画

- 「ノベ☆スタ感動体験」（月1本制作 15分）
 - ・・・延岡のアウトドアを海・山・川のプロから紹介してもらう
ケーブル4Kでの全国放送も予定
- 「えきマチへGO!」（隔週制作 5分）
 - ・・・再整備が計画されている延岡駅前商店街
駅周辺の新規出店のお店を紹介する番組

◎平成30年度 中継・特別番組

- 【イベント中継・収録（112・121ch）】
- 「ゴールデンゲームズinのべおか」（5月）
 - 「全国高等学校野球選手権宮崎県大会」（7月）
 - 「まっりのべおか生中継」（7月）
 - 「日向ひよっとこ夏祭り」（8月）
 - 「のべおか天下一薪能」（10月）など

- 【選挙報道・開票速報（111ch）】
- 「門川町長選挙」（4月）
 - 「日之影町議会議員選挙」（10月）
 - 「高千穂町長選挙」（12月）
 - 門川町議会議員選挙（2月）

- 【防災情報・災害放送（111ch）】

○報告を受け○

- 牛島委員長 : ありがとうございます。平成29年度の実績としまして、レギュラー番組、中継・収録、中継・特別、特別番組、そして、中継番組があるわけですが、その中で大きな実績と致しましては、「日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード」で、延岡の薪能を題材にした「市民が創り上げた天下一」が奨励賞を、そして、世界農業遺産に認定された高千穂郷・椎葉山地域の生活を描いた番組が4K技術賞を受賞しました。私の率直な感想としましては、非常に地域に根差した密着された番組を放送、制作されているのかな、と感じました。先程高森さんからお話ありました「西南戦争 ～西郷隆盛 最後の戦い～」という番組を後から見て頂くわけですが、現時点でご質問、ご意見などありましたらお願いします。視聴後にはお1人ずつご意見を頂戴したいと思っております。
- 岩切 委員 : 日頃から地域のネタを取材して頂きありがとうございます。沢山の番組を制作されていて大変だと思います。私からは2つほど質問させて頂きたいのですが、日向局で制作されていました「日向局からこんにちは」を昨年8月で終了された理由と今後また再開の予定はあるのでしょうか？という点と高校野球でこの春県北から2校、延学と富島が出場しますけれどもそちらについての対応をお聞かせ下さい。
- 事務局 長友 : 「日向局からこんにちは」は、評判がよく続けたかったが内部の事情（人手不足）で続けられなかった。スタッフの育成などもしていますのでできるだけ早く再開できればと思っています。
高校野球については、各チームの紹介はさせて頂いています。ただ高校野球は、放送をするにあたり権利が複雑で色々な手続きを踏まなければならない。春を高野連から許可をとってということは難しいので、事前紹介番組で盛り上げるという形で対応しています。
- 池上 委員 : 日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード、色々な賞があると思いますがどんな賞があるか教えて頂けますか？「天下一」は奨励賞ということですが…
- 事務局 高森 : 部門が3部門ありまして、コミュニティ部門と4K部門、コンペティション部門となっています。ドキュメンタリーがコンペティション部門で、コミュニティ部門が地域情報の部門です。3部門合わせての1位がグランプリです。その他準グランプリ等がありまして、それぞれの部門の優秀賞という形になっています。賞には15番組位が選ばれます。今回は全国からおよそ140作品が応募されています。
- 池上 委員 : ぜひグランプリをとってください。
- 事務局 高森 : はい。
- 牛島委員長 : その他ございませんでしょうか？
- 渡邊 委員 : 自然を撮る時は今流行のドローンですよね。局内で技術者を育成されているのですか？
- 事務局 長友 : ドローンは基本的には外部に頼んでいます。4Kの番組を将来的には作るということで映像を2年前から撮りだめています。
- 事務局 木田 : ドローンについては内部で技術者を育てるという考えの局もあります。しかし、色々な法規制が今から整備されていくと思います。内部で、というのはそれからでいいのかなと考えます。途中段階で弊社が関わるよりかは外部にお願いした方が良いのではないかと考えます。
- 渡邊 委員 : ドローンに乗せる4K対応のカメラもありますよね。
- 事務局 : はい。
- 白石 委員 : 自分自身が柔道出身者ということもあり、柔道の大きな大会、宮崎県武道館である宮崎県選手権と延岡市である磯貝杯を今後中継して頂ければ嬉しいです。業務と被

ってしまって大会を見られないこともあるので、中継か収録をして後日の放送を検討して頂ければ助かります。

事務局 木田：分かりました。

牛島委員長：新企画「ノベ☆スタ 感動体験」で日向は取り上げないのですか？

事務局 長友：「ノベ☆スタ」では延岡ですが、別企画で日向を取り上げていきたいと考えています。

牛島委員長：これから企画していくということですね。

事務局 長友：はい。

牛島委員長：その他ありませんか？

西 委員：西郷隆盛の敗走日に合わせて敗走路を走る大会があるのですが、紹介して頂けないでしょうか？8月15日か16日に延岡から高千穂までを1泊2日で走る大会です。

事務局 長友：検討させていただきます。

牛島委員長：その他ありませんか？

それでは、「西郷隆盛 ～西南戦争 最後の戦い～」を視聴して頂きます。

西郷隆盛 ～西南戦争 最後の戦い～（30分） 視聴

○「西郷隆盛 ～西南戦争 最後の戦い～」番組視聴を受け○

牛島委員長：今、「西郷隆盛 ～西南戦争 最後の戦い～」を見て頂きましたが、今まで漠然としていたものが分かりやすく制作されていたと思います。本日の番組審議会の最大のテーマでもありますので是非、お1人ずつご意見をお願いします。

吉永 委員：西郷の番組を自宅で部分的に拝見しましたが、理解しやすい解説が入っているなど感じました。今日初めて全部を見て全体が分かりやすくできていたのではないかなと思います。

岩切 委員：一昨年の映像でも勉強になりましたが、今回は延岡でどう戦ったのかという事実を知ることができ勉強になりました。以前私は日向・細島で働いていたことがありまして土地柄、当時自分は政府軍よりの気持ちでした。西郷軍は反乱軍でそれを政府軍が抑えるということですね。今、美々津・細島の方に取材すると当時西郷札をばらまいて商売やっていた人が被害にあわれたということを知っていましたが、逆に西郷の立場で番組を見たわけですが、その時代に生きた人にしか本当の気持ちは分からないなど感じました。せっかくすばらしい作品ですので博物館や資料館で上演してはいかがでしょうか？ありがとうございました。

牛島委員長：全体的な部分での意見はありませんか？

岩切 委員：今後の取り組みの中で、フェイスブックやホームページで視聴者へ番組の効果的なお知らせをしていくということですが、民法やNHKはYouTubeの投稿動画を使って作った番組を放送しています。地元の方から寄せて頂いた動画を編集して放送すると取材の手間も省けて良いのではないのでしょうか？

事務局 長友：はい。色々な形で検討しながら取り組んでいきたいと思っています。

西 委員：いつも山の中にいて、そこに住んでいる人はその歴史を当たり前と感じているということもあって、それをもう少し違う視点からみることはすごく素敵な事だと気付きました。その役目をこの西郷隆盛さんのこの番組がしてくれて、延岡の素晴らしい歴史や文化を振り返って今後生かしていく形をとって来て素敵な番組を作

られたな、という風を感じております。いつも私どもも地域の為になる、地域に役立つということを考えておりますが、いつも当たり前にある暮らしや身の回りのことを改めて素敵なことだなと感じるのはなかなか普通の生活をしているとできません。この番組を見て延岡の人たちの優しさだったり、西郷さんを応援する人だったり、政府軍を応援する人だったり、延岡の人たちの受け入れる心、ボランティア精神はここから始まったのかなと思いました。素敵な番組をありがとうございました。

全体的なことですと、地域の為になる、地域に役立つ番組を作りたいという思いはこの番組からも伝わりました。いつも周りにあるものから感じられないけど、改めて番組で見ると素晴らしいものなのだな、と気付かされることもあります。2018年度の新企画「ノベ☆スタ 感動体験」、素敵な映像を楽しみにしています。以上です。

事務局 長友：頑張って作らせて頂きます。「ノベ☆スタ」は4Kで作りますので機会があれば4Kで見ればと思います。

小中屋 委員：西郷隆盛の番組を自宅で見て、よく作られているなと思いました。自分も可愛岳に登って現場を見てきたところです。ノゾキの上はすごいところです。大変なところです、ロケお疲れ様でした。映像では歴史的には8月ということでしたが、冬に撮影していたんですね。季節感の違いを感じました。また行政の立場から言わせて頂ければ、西郷隆盛宿陣跡資料館の資料や裏にある御陵墓も紹介して頂ければなと思いました。ノゾキのところをドローンで撮影していてすごいなと思いました。最後に、私この間大分に行きまして、歴史好きな若者と出会ったのですが、その若者が「延岡に西郷さんは行ったんですか？」という質問をしてきました。「田原坂に行って鹿児島に帰ったと思っていた」と話していました。そのくらいの認識しかない方が多くいらっしゃるということです。これからは「延岡が最後の決戦地だった」というアピールをしていければいい。この作品がケーブルテレビ大賞になればアピールできるのではないかと思います。全体的なことですと、鮎資源の番組につきましては、漁獲量などがグラフで表現されていて分かりやすかったです。延岡の漁獲制限、またこれから門川や日向にも制限が及ぶかもしれない等の内容も説明されていて非常に分かりやすかったです。これからは鮎資源について継続して放送して頂ければと思います。以上です。

事務局 長友：ケーブルテレビの良いところは、取材対象の定点をずっと追っていけることです。鮎資源の番組もですが、長期間の取材をしてこれからは番組作りをしていきたいです。

太田 委員：まず、西郷さんの番組についてですが、可愛岳など山にはすごく興味があるのですが体を動かすことが苦手なので、映像で見られてよかったです。この番組で1番のポイントは、鹿児島の方が「延岡のニニギノミコトの御陵墓です」と言ったことでしょうか。西郷さんの孫・たかおさんが出演したこと、また文献からストーリーを広げていったところが面白かったです。

全体的には、自分自身のアンテナだけでは知りえなかった情報を再発見できるのでケーブルテレビは見ていて楽しいと感じます。個人的に興味があったのはTDNショッピングです。今日数字を聞こうとは思いませんがどれくらい売れているのか気になりました。これから始まる2018年度新企画「ノベ☆スタ 感動体験」は自分が体を動かすことが苦手なのでテレビの前に座って観ることができるのは楽しみです。以上です。

白石 委員 : 今日には素敵な映像を見せて頂きありがとうございました。私は熊本県出身で、田原坂の戦いはよく知っていますが、和田越の戦いは知りませんでした。延岡の慰霊碑に何回か足を運び勉強したことはあります。今回映像にありましたような細かい事までは理解していませんでした。見てより理解が深まりました。私、小学生と中学生の子供がおりまして、ぜひ子供にもこの映像を見せて歴史を学んでほしいと感じました。もし可能であれば、学校などに教材としてDVDを提供して頂ければ幸いです。綺麗な映像でとても見やすかったです。勉強になりました、ありがとうございました。

事務局 長友 : ご要望があれば学校には何かの形で提供させていただきます。

渡邊 委員 : 鮎資源や久世さん、旭化成陸上部の番組などの特別番組はいつも甲斐さんからメールで番組を紹介して頂いています。地域に根差した番組作りをなさっているということで、スタッフも少ない中、番組制作には大変な努力をされている事と思います。また、今年の選挙速報は皆かじりついてドキドキしながら見ておりました。また、高齢者教室を私がやっておりまして、その中で災害について色々話をして頂くことがあります。災害の場合は、いかにして早く逃げるかということが1番で、災害情報がとても役立つ、と講師の方がおっしゃっています。ですので、地域に根差したテレビ局として情報提供をして頂いて本当にありがたいと思っています。大変だとは思いますが、是非今後とも台風情報などの放送を続けてください。

事務局 長友 : 台風の時は、国土交通省とワイワイが設置しているカメラで地域の状況を知ることができます。今後もこの映像を活用していきたいと思います。

池上 委員 : 番組の内容が充実してきていて良いと思います。中でも「探訪 歴史のいろは」は1番関心を持って試しています。意外と地元において知らないこともあります。会社の事務員にワイワイで何を見えていますか？と尋ねたところ、ワイワイキッズを子供が出たときは見ると言っていました。ぜひ子供が出なくても見て下さいと伝えておきました。どういう風にして出演者が選ばれるのですかね？と聞かれましたが、私は分かりませんという話をしました。楽しみにされている方がいらっしゃるということですね。特別番組は本当に良くなってきている、高森さん、ナレーション上手になりましたね。本当にどこに出しても恥ずかしくないです。それこそグランプリが取れる内容ではないかなと感じます。そして、2つ聞きたいのですが、1つは契約者数です。これが順調に推移していつているのかどうか気になります。それと今年、延岡・高千穂・日向の観光協会の有志が一緒になって、東京巢鴨駅前にアンテナショップをオープンさせましたが、そちらもPRして頂きたいと思います。実は先週アンテナショップに行きまして、人と話をしていましたら、延岡を知らない人が多くいました。「延岡ってなに？」「神の国からってなに？」という人たちに説明をして思ったのは、延岡やショップを紹介するパンフレットがない事でした。説明する時にパンフレットがあるといいと思いました。ですので、帰ってすぐ観光協会にパンフレットの件を提案しました。「神の国から」をぜひPRして頂けたらと思います。

事務局 高森 : 実は私も先週東京に行き、「神の国から」の取材をしてきました。今週金曜日に放送します。取材時、高千穂を知っている人は多くいましたが、延岡を知っている人は少なかったです。パンフレットについては、「わけあって延岡」が置かれていましたが、「これがパンフレットなのかどうかも分からない」という声もありました。延岡を前面に押し出すパンフレットの方が良いのかな？とその時思いました。店名「神の国から」も何のアンテナショップなのか分かっていない方も中にはいらっしゃいました。

事務局 木田：加入者については、テレビになりますが、人口減少率と比例して加入者も減っています。加入世帯数は約4万世帯ですが、年間平均150～200世帯減っています。インターネットの加入者を増やしています。

牛島 委員長：ありがとうございます。私も明後日から東京ですので、「神の国から」に行きたいと思います。先程岩切さんから情報発信の出先についての発言がありましたが、現在はそういう場所はなくなったのでしょうか？

委員・事務局 延岡市役所1階市民課のところに4Kテレビ1台を置いています。

牛島 委員長：ありがとうございます。最後に総括と致しまして、皆様からご意見・ご感想を頂きましたように、私も、ワイワイさんは地域に密着された番組作りをされているなど感じました。日向・門川・延岡には、眠っているものはまだまだあると思いますので、掘り起こしていただいて光を当てて頂けたらなと思います。それでは他にご意見等ないようでしたら審議事項でありますので、採決を取らせて頂きたいと思えます。本件『自主制作番組の平成29年度放送実績と平成30年度編成方針について』ご賛同頂ける委員の皆様は拍手をよろしく願いいたします。

(拍手) 議案承認

牛島委員長：ありがとうございました。本件は承認されました。
以上をもちまして平成30年放送番組審議会を全て終了致します。
皆様どうもありがとうございました。

以上、放送番組審議会の議事録1通を作成し、事務局である株式会社ケーブルメディアワイワイが保管する。

平成30年3月20日

議事録署名委員 委員長

牛島 宏 ㊟